



◇ 今回は、「JICA 草の根技術協力事業」についての研修レポートです。

日時：平成 29 年 10 月 18 日（水） 16：30～17：30

場所：中部学院大学関キャンパス 講師：飯尾良英先生（人間福祉学部教授）

内容：ダナン市の看護職を対象とした日本式介護移転事業 参加者：希望者 5 名

中部学院大はベトナムのダナン市と協力し、日本の先進的な高齢者ケアの技術移転を進めています。一期目の草の根事業で 27 名のベトナム人リーダーを育成、現在はそのリーダーたちが各病院で普及・啓発活動に務めているとのことです。SGH 課題研究で地域医療問題に取り組む 5 名が、飯尾先生のセミナーに学びました。活発な質疑応答が行われました。



飯尾先生のレクチャーの様子(上段左右及び下段左)。ダナンで指導にあたる日本人スタッフのお話をうかがう関高生(2016年ベトナム研修にて撮影)。

<生徒の感想より> 私は SGH レポートを作成するにあたって、中部学院大学の飯尾良英教授にベトナムの医療や福祉の現状について、お話をおうかがいしました。飯尾教授は、現地で草の根プロジェクトに携わっていらっしゃる方で、インターネットを検索しただけでは分からないたくさんの貴重なお話を聞かせていただきました。

また、医療問題を経済や国の歴史の視点から見た際の教授のご見解も多く教えていただきました。何よりも、これからの SGH 研究の際に、多方向からの視点で物事を見ることが大切だと言うことを学びました。今回お聞きしたことを最大限に活かして、これからの研究にも取り組んでいきたいと思えます。